

1. 「新たな時代に対応して、どのような交通政策が求められているか」

- ① 人口減少、少子高齢化、地球温暖化問題への対応等様々な課題が指摘されていますが、我が国は、今後どのような社会的、経済的活動が行われる社会を目指すべきとお考えでしょうか。その中で、交通基本法により実現すべき交通の役割について、どのようにお考えでしょうか。
- ② これまでの交通行政は、上記の様々な課題に対して的確に対応してきたとお考えでしょうか。又は、どのような分野において問題があったとお考えでしょうか。問題があるとお考えの場合には、その原因・背景についてどのようにお考えでしょうか。
- ③ 今後の交通政策を展開していく上で、どのような視点、理念に立つべきとお考えでしょうか。

2. 「移動権」、「移動権の保障」を法律に位置づけることについてどのように考えるか」について

- ① 「移動権の保障」について、賛成、反対等様々なご意見が寄せられていますが、今、「移動権の保障」が議論される背景(理由)について、どのようにお考えでしょうか。
- ② 「移動権」の内容について、どのようにお考えでしょうか。
- ③ 「移動権」や「移動権の保障」を法律に位置づけることについて、どのようにお考えでしょうか。

3. 「国民目線、利用者目線に立って行うべき対応」について

- ① さらに具体的にどのような視点(理念)に立つべき(具体的にどのような姿を目指すべき)とお考えでしょうか。
- ② ①の視点(理念)に基づいて、特に重点的、優先的に取り組むべき課題及びその方向性は何であるとお考えでしょうか。
- ③ 例えば、以下の政策との関係はどのように考えられるでしょうか。
 - 1)まちづくり
 - 2)観光立国推進
 - 3)地球環境問題への対応

4. 「関係者の責務、役割分担をどのように考えるか」について

- ① 国、地方公共団体、事業者、国民それぞれに求められることは何であるとお考えでしょうか。
- ② 例えば国と地方公共団体との関係、地方公共団体と事業者との関係等、各主体の相互の関係について、今後どのようにあるべきとお考えでしょうか。
- ③ 交通分野における「新しい公共」について、今後、どのようにあるべきとお考えでしょうか。